

# ことのほ



特集

『ことのほ』始動!  
広報誌が新しく  
生まれ変わりました。

こちらもぜひチェックしてください!

右のQRコードを読み取ると、法人ウェブサイトに移行します。<https://www.manyounosato.or.jp>



# 新しい広報誌名



## に決定しました!!



『ことのは』の由来  
古文辞書によると、「言葉」や「和歌」を意味します。万葉集にもつながるイメージで、法人としての想いを言葉にして届けていく、という想いが込められています。

### 『ことのは』始動!! 新旧の広報委員が新しい広報誌について、その思いを語り合います。

#### 広報誌名に込めた想い

**坂井 (司会)** 広報誌名が新しくなりました。その経緯と、『ことのは』に込めた想いを教えてください。宮澤 読んでくださる方に、より親しまれる広報誌名にしたいと考え、リニューアルを機に、タイトルを変えてはどうかと提案しました。

**坂井** 広報委員の皆さんで決めたのですか。宮澤 委員会の中で10の候補を挙げ、職員の方々にアンケートを取りました。その結果、最も多くの票が集まった『ことのは』に決めました。古文辞書によると、「言葉」や「和歌」を意味します。万葉集にもつながるイメージで、法人としての想いを言葉にして届けていく、という想いが込められています。

#### 利用者さんの日々の様子を届けたい

**坂井** 広報委員として、どのような言葉や想いを届けたいですか。山邊 広報委員になるにあたって、改めて他法人の広報誌を読みました。印象に残ったのは、利用者さんの笑顔です。素敵な笑顔の写真から、人となりや、法人の姿勢が伝わるのだなと思いました。

**坂井** 利用者さんの日常の様子や笑顔を届けたいですね。山邊 そうなんです。新型コロナウイルス感染症対策の環で、毎日、利用者さんと職員でセンターの机や手すりなどの清掃を行っています。日々、繰り返し作業ですが、皆で笑い合いながら取り組んでいて、そんな日々の姿を届けたいかなと思っています。

**山邊** そうなんです。新型コロナウイルス感染症対策の環で、毎日、利用者さんと職員でセンターの机や手すりなどの清掃を行っています。日々、繰り返し作業ですが、皆で笑い合いながら取り組んでいて、そんな日々の姿を届けたいかなと思っています。

#### 旬の情報を届けるために

**坂井** 今後、年2回の発行になります。誌面を作っていく上で工夫について教えてください。大浦 イベントや行事の報告は、発見や気づき、学んだことや支援に活かしていることなどをプラスして伝えることで、生きた情報を届けられたらと思っています。

**弾正原** リアルタイムで情報を届けるためには、ウェブサイトの活用も大切だと思います。これまでもウェブサイトの連動は必要だと考えていましたが、なかなか辿り着けずじまいでした。

**坂井** 工夫を凝らしながら、まずは手にとり読んでもらえるように、誌面を充実させていきたいですね。

**弾正原** これまでの広報委員会の中でも、利用者さんに興味を持ってもらうにはどうすればよいか、話し合ってきました。利用者さんと職員をつなぐコミュニケーションツールとして活用し、広報誌を楽しみにしてくれる人が増えるといいなと思います。

**大浦** そのためには、職員の皆さんに読まれる広報誌であることも大切ですね。

**宮澤** 今回、職員アンケートを実施し、101名中64名から回答を得ました。予想していたよりも多く、皆さん関心を寄せてくれているのだと感じています。



新広報委員 宮澤 孝 総務課



新広報委員 山邊 泰子 通所支援2課

**山邊** 私も、同僚に委員会の話をすると、「新しい広報誌名は決まったの?」と聞かれました。「お楽しみに!」と答えたいのですが(笑)。坂井 嬉しい反応ですね。職員や利用者さんに読みたいと思っただけの広報誌づくりをしたいと思います。

#### 新たなコーナーを通じて法人の魅力を届ける

**弾正原** 自分や知っている人が出ていると、利用者さんも興味を持ちやすいのかなと思います。以前、利用者さんが広報誌の作り手として、職員にインタビューした記事の反応はとても良かったですね。

**宮澤** つばさ(地域活動支援センター)や太陽(生活介護事業)が発行するお便りでも、利用者さんが書いた記事が載っています。知っている利用者さんが出ていると、一読者としても嬉しく、いつも楽しみにしていました。

**山邊** 今号より、法人の事業を紹介する新コーナー「万葉コレクション」を掲載していきます。利用者さんにも



新広報委員 大浦 志保 基幹相談支援センター

利用者さんにも



参加いただきながら、事業の特徴などを分かりやすくお届けしたいと思っています。坂井 利用者さんも一緒に参加することで、ますます発行が楽しみになりますね。宮澤 法人で働く職員を紹介する「ついで」というコーナーも掲載していきます。

**山邊** 以前、掲載されていた記事はとても印象に残っています。「こんなことを考えているんだな」、「同じ想いだな」と、励まされたことを覚えています。

**宮澤** 「ついで」というコーナー名は、法人の理念「ともに生きる」とも創る「から」とも「を」を意味する英語の前置詞「with」を重ねています。利用者さんとも日々過ごしている職員の想いや人となりを届けたいと思っています。

**大浦** 巻末には、理事長メッセージを掲載します。コーナー名の「いやしげ古事」とは「いいことがあるように」と締めくくられた万葉集の最後の歌『新しき年の初めの初春の今日降る雪のいやしげ古事』から取っています。

「コロナ禍に迎えた広報誌のリニューアル。広報委員として作成に携わるなか、読んでくださる皆さんに思いを巡らせながら、心穏やかに日々過ごせませまように、いいことがありますように」との願いを込めました。

#### 地域の方々とも交流できる工夫を

**大浦** 法人や社会福祉にまつわるクロスワードパズルなど、読者向けの企画も考えています。解答者の中から抽選で、喫茶の定食券やスイーツをプレゼントし、地域の方々にも、法人の施設や商品を知っていただく機会につなげていきたいです。

**坂井** それは面白い企画ですね。ぜひ挑戦してください。

**大浦** 読者の反応は、広報委員のモチベーションにもつながります。読者の方々が、参加できる企画も楽しみにしていってください。

#### 広報誌の編集担当を終えて

**坂井** 最後に、これまで7年間、広報誌を担当してきた弾正原さんから、新広報委員にエールをお願いします。

**弾正原** 広報誌には色々な可能性があると思います。作る側も一人ひとりのカラーを活かして、楽しんで取り組んでいただきたいと思います。

長年の願いであったカラー印刷にもなりますし、楽しみにしています。

**坂井** 本日は、皆さんありがとうございました。



旧広報委員 弾正原 あかね 総務課



① Yさんの夕食後の日課「洗濯物干しタイム」  
② この葉 余暇アイテムの「トランプ」に興じるAさん



「ケアホームこの葉」は、平成30年6月、国分寺市東戸倉の地に新しく拠点として設けた「KOCO・ジャム」の中に開設しました。万葉の里においては、「ケアホームひかり」に続く、「二つ目のグループホーム」となります。

KOCO・ジャムを開設するにあたり、利用者やご家族はどのような事業を求めているらっしゃるのか、地域で生活する上で今求められているサービスは何かを、新規事業の検討チームにて話し合いました。立ち上げにあたり、やはりご意見として多かったのは、「グループホームをつくらせてほしい」という声でした。寄せられた「声」は、「障害のある方々の地域生活を全力で支えたい」という私たちの想いと一致するものであり、「この地で幅広く地域生活を支えていきたい」という思いを後押ししてくださりました。検討チームで

は、グループホームの開所に向けて都内外の事業所を見学させていただきました。コンセプトは？特徴をいかす工夫は？募集方法は？勤務体制は？等々、多くのことを学び刺激を受けました。その期間で得たものは、今も運営を考える時のヒントになっています。

「ケアホームこの葉」には3つのユニットがあります。それぞれ、利用者の皆さんのご協力をいただき「未来に向けて（みらい）」、「私の生活（わが）」、「物事の始まり（はじまり）」という名前をつけました。「地域で私の生活を私らしくする、その第1歩」の意味を込めました。

障害の有無に関わらず、「自分が住みたい地域や、住み慣れた街で暮らしたい」、「自分が住みたい暮らしを実現させたい」それは誰もが思う願いです。その願いを実現する場所として、「ケアホームこの葉」はスタートしました。利用者それぞれのプライバシーが守られ、一人ひとりのペースを大切に、安心して生活できるよう、そして、望んでいらっしゃる生活を営むことができます。このことから努力していきたいと思っています。

（KOCO・ジャム管理者 尾田 史剛）

グループホームとは…

「障害者総合支援法」では、「共同生活援助事業」と規定され、「主として、夜間において、共同生活を営むべき住居において相談、入浴、排せつ又は食事の介護その他の日常生活上の支援を行うこと」と定められています。

## Real Voice

### 利用者さんの声

#### Nさん

Q 毎日どのように過ごしていますか。

A 職員と一緒に買ったテレビで野球やサッカーを観ています。みんなとは、トランプや食事をして楽しんでいます。

Q 通所のない日の過ごし方を教えてください。

A ガイドヘルパーとプールで一時間泳いだ後、外食しています。焼肉やお寿司を食べます。職員と一緒に服を買いに行くこともあります。

Q 部屋の中でお気に入りの物を教えてください。

A スーパーファミコンです。休みの日は、「ストリートファイター2」という対戦ゲームを、職員と一緒にすることがあります。



#### Mさん

Q 毎日どのように過ごしていますか。

A テレビでニュース番組やスポーツ番組（野球やサッカー）を観ています。みんなと一緒にいるのが楽しいです。

Q 一日の生活の流れを教えてください。

A 朝は6時に起きて7時にご飯を食べ、9時に歩いて通所先に出発します。帰ってきてからは、ご飯を食べ、お風呂に入って21時に寝ます。

Q 部屋の中でお気に入りの物を教えてください。

A ベットカバー（ピンク色）はお母さんと一緒に選びました。DVDはアラジンがお気に入りです。「アナと雪の女王」のアナが大好きです。

家から持ってきたピカチュウのぬいぐるみは、手触りが気持ち良いのがお気に入り、いつも一緒に寝ています。



## 「KOCO・ジャム短期入所をご活用ください」

ケアホームこの葉には、短期入所事業用の居室が二部屋設けられています（男女各一部屋）。将来グループホームの利用をご希望されている方や、地域で一人暮らしを目指す方に、地域生活の体験や経験を積む機会としてサービスを提供しています。ご家族と離れて生活するのが不安、家族以外の人と一緒に生活できるかしら？と思われる方に、3日～7日程度、定期的にご活用いただけます。

詳しい内容を知りたい方は、下記担当者まで問い合わせください。

【問い合わせ先】☎042-312-2728(担当:尾田)

# ういず 職員紹介



**前田さなえ**  
通所支援1課  
生活介護事業 太陽  
勤務年数・12年目  
好きな言葉・好きなものは好き  
趣味・体を動かすこと、最近はヨガ

日々の支援で心掛けていることは仲間との連携です。

昨年の4月から、新しいメンバーでスタートし、最強のチームを作りたいと今年度の目標を立てていた矢先の新型コロナウイルスでした。

大切なことは見えにくく、言葉にしにくい、そんな思いが日々ありますが、言葉にできない大切なことを利用者さんは教えてくれます。それを受け取り考え続けることが支援者の仕事だと思っています。一緒に考えて共有することを、看護師も含めてチームで取り組んでいけたらいいなと思います。毎朝、利用者さんの顔を見ると笑顔になります。それはすごいことだなと思います。

チームとしての支援力を高めるためには、自分も含め、職員みんなが安心して支援できる環境が必要だと思います。その環境を作るためには何が必要で、どんな提案をしていけばよいのだろうか…いつも考えています。

職員がしっかりと連携することで、利用者により良い支援がしたいと思いつつ、日々奮闘しています。



**鵜澤大地**  
地域支援2課  
共同生活援助事業 ケアホームこの葉  
勤務年数・8年目  
好きな言葉・「子どもより大切な存在なんて、あるかしら?」  
趣味・野球観戦

大学を卒業してすぐに万葉の里に入職し、気が付くと、結婚し子どもが生まれ、家庭を持つようになりました。一児の父として福祉の現場を思うと、これまでとはまた違った感じ方をしている自分に気づく毎日です。

利用者さんにも家族がいます。私が働いているケアホームこの葉は、家族と離れて暮らす場所です。子どもはいずれ親元から離れて生きていくとはいえ、元気で過ごしているか、ケアホームでの生活は楽しんでいるかなど、家族の不安は尽きないと思います。利用者さんにとっても、親元から離れる不安は想像し難いものです。

私たち支援者はその不安を安心へと変えられるよう、一人ひとり丁寧に寄り添うことが大切だと思っています。ご家族から安心して任せてもらえるように、利用者さんが安心して過ごせるように、今後も利用者さんに寄り添った支援ができるよう、頑張っていきたいと思っています。



**竹内 郷**  
地域支援1課  
地域活動支援センターつばさ  
勤務年数・9年目  
好きな言葉・ぼちぼちいこか  
※好きな絵本のタイトルです。  
趣味・ハイキング、キャンプ

先日、ハイキングに行きました。アップダウンのある道を、標識と地図を頼りに進み、通りすぎる人と「こんにちは!」と挨拶を交わし、励まし励まされながら、頂上を目指しました。やっと辿り着いた頂上は、気持ちの良い景色を望む方向にベンチがあり、スカイツリーが見えました。下りる時に、子どもが「トイレ〜」と訴え、どうしようかと悩んでいると、地元のおじさんが道を教えてくれ、途中まで一緒に歩いてくれました。

ハイキングは、山あり谷あり。事前のハイキング計画や、地図、標識、道を教えてくれた地元のおじさん、頂上のベンチ、通り過ぎるの挨拶があり、自分らしく楽しめるハイキングになります。例えるなら【くらし】のようだと思います。私は、時には前、時には横、時には後ろと、その時々に必要な距離感を大切にしています。少し先の未来を見据えながら、利用者の皆さんが主役の「自分らしいくらし」が実現できるよう、ささやかですが応援できるといいなと思っています。ぜひ、気軽に声をかけてください。

## ～安心してご利用いただくために～

### 新型コロナウイルスの感染拡大防止に向けた法人の取組の一部を紹介します

昨年から未だ続く、新型コロナウイルスの世界的な感染拡大。新たな感染者を出さないためには、私たち一人ひとりが、意識的に日々の感染予防対策を続けていくことがとても大切です。万葉の里では、BCP(事業継続計画)\*1の策定を進めながら、感染拡大防止に向けて、利用者やご家族、地域の皆さんが、安全・安心に利用できる環境づくりに努め、引き続き、感染予防対策に取り組んでいきます。



- ① 出入口には、大きな消毒マット(緑)を設置しています。
- ② 朝の通所時は、利用者と一緒に玄関で手指消毒を行ってから入館しています。
- ③ 受付窓口では、手指消毒や検温、体調管理表の記入をお願いし、来館者の健康状態・所属・連絡先等を把握しています。
- ④ 食事介助の際は、マスク、フェイスシールド等を着用しています。マスクは二重にし、外側のマスクは介助後、交換しています。
- ⑤ 給食時は、机の間隔を空け、社会的距離を取っています。



| 受付日  | 令和2年  | 月 | 日 |
|------|---|---|---|
| 来館時  |   |   |   |
| お名前  |   |   |   |
| 体温   | ℃   |   |   |
| 健康   | <input type="checkbox"/> 発熱 <input type="checkbox"/> 咳 <input type="checkbox"/> 喉の痛み <input type="checkbox"/> 頭痛 <input type="checkbox"/> 嘔吐 <input type="checkbox"/> 下痢 <input type="checkbox"/> その他 |   |   |
| チェック | <input type="checkbox"/> 手指消毒 <input type="checkbox"/> 検温 <input type="checkbox"/> 体調管理表の記入 <input type="checkbox"/> 受付窓口での検温 <input type="checkbox"/> 検温結果の記入  |   |   |
| 所属   | つばさ・利用家族  |   |   |
| 備考   | <input type="checkbox"/> その他 <input type="checkbox"/> ボランティア  |   |   |
| その他  |   |   |   |



## 一人ひとりができる感染症対策 check こまめに手洗いと手指消毒をしよう!

ウイルスを減らすためには、手指衛生(手洗いと手指消毒)がとても効果的です。石けんやハンドソープをよく泡立てながら、爪・指の間・親指・手首をしっかりと洗い、流水で流しましょう。

洗浄剤でしっかりと汚れを落とす上で、手指消毒をすることで、ウイルスを低減することができます。手指衛生をした後は、マスクや自分の顔、髪などを触らないようにしましょう。



\*正しい手洗いの方法を紹介します。厚生労働省の動画は、こちらよりご覧ください▶

### 洗い残しの多い場所 手首・親指・手の甲・指先

特に、利き手側は洗い残し・塗り残しが多い場所です。意識して手洗い・手指消毒をしましょう!

#### POINT

写真右：昨年実施した、感染症対策研修では、蛍光塗料入りの手指消毒液を使って、適切に消毒ができていないか、演習をしました。紫外線を当てると、塗り残しがある部分が赤く残り、しっかり塗られた部分のみ白く発色しました。



## INFORMATION ~万葉の里からのお願いとお知らせ~



ご来館の際には、マスクなどの着用、出入口での靴底・手指消毒にご協力をお願いいたします。



職員一同、感染予防を徹底し、細心の注意を払って業務にあたっていますが、外出したり、人と会うことに不安がある場合は、電話など接触しない方法での対応も可能です。担当職員まで、お気軽にご連絡・お声かけください。

\*1 BCP(事業継続計画)とは、災害などの緊急事態が発生したときに、法人が損害を最小限に抑え、事業の継続や復旧を図るための計画のこと。

今回から広報誌がこのように生まれ変わり、私にもコーナーが割り当てられました。徒然なるままにはいきませんが、したためてまいりたいと思います。

さて先日、お気に入りの小さな文房具屋さんでキラキラと鮮やかな「ガラスペン」を見つけた。総ガラスで軸は淡い金色で、その表面はさざ波模様、溝を彫ったペン先を微妙にひねって、その先に透明で小さな小さな球がついていました。値段を見て思わずショーケースに戻ってしまったことが残念です。

多くの方はガラスペンをご存じないかと思いますが、私が国分寺市役所に入職した昭和49年当時、戸籍係の机上には軸が木製のガラスペンと墨ツボが残っていました。

その後、50年足らずの間に、文字や文書を書くという点に関して、いろんな道具や

機械やテクノロジーの変遷があり、今やパソコンの普及によって「字」の手で書くという文化自体が、消滅しようとしている気がします。また、長い歴史の中で文字や文書は紙を使うことを前提に、印刷技術とともに発達してきましたが、現「T」時代においては情報伝達手段として電子機器が優位になり、紙を使う必要性もとみに薄らいでいる気がします。

先日ガラスペンを見て思ったことですが、多分紙を媒体としたこの広報紙だけでは、独り立ちすることができません。情報機器を媒体としたウェブサイトという相棒が不可欠です。ともにごどのような役割を果たし、発展していくのか、当分見守っていききたいと思っております。

読者の皆さまも、今後ともぜひ手にとり読んでいただけると幸いです。

(理事長 古橋耕一郎)

### 編集後記

今号巻末では、令和3年2月9日に急逝した故古橋理事長のメッセージを掲載しています。春号の発行に向けて、最終調整を進めているさなかでの訃報でした。新たな広報誌に寄せていた故古橋理事長の願いを胸に、これからの広報誌づくりにつなげていきます。あの優しく穏やかな笑顔で、「いいね!」と言っていたように。

(広報委員会)

## Food & Sweets

お近くにお越しの際は、ぜひお立ち寄り&お買い求めください

利用者さんが具材を切ったり、味付けしたり、盛り付けをして、小鉢とお味噌汁を提供しています。

日替わり弁当 450円  
小鉢・お味噌汁 各100円



牛肉と野菜の炒めあえ▶



喫茶いずみでは、現在、お弁当の販売を行っています。お弁当は日替わり弁当の他にハンバーグ弁当やカレー・スパゲッティを販売しています。スイーツいずみで作ったシフォンケーキ(コーヒー・克蘭ベリー・紅茶・季節のフレーバー)やクッキーも販売しています。



かぼちゃのいとこ煮



三つ葉などを使ったお味噌汁▶

|         |   |
|---------|---|
| 営業時間    | 月～金曜日 午前11:30～午後3:00<br>(お弁当の販売は午後2:00まで)<br>※食事はテイクアウトのみの販売。メニューや価格はウェブサイトよりご確認ください。 |
| 住所      | 国分寺市泉町2-3-8<br>国分寺市障害者センター1階  |
| 利用者さんの声 | 日替わり弁当は、どーむのみんなで協力して作るのにおすすめです。   |